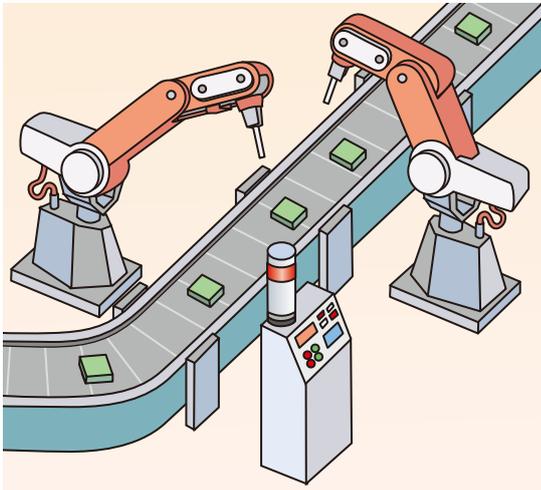


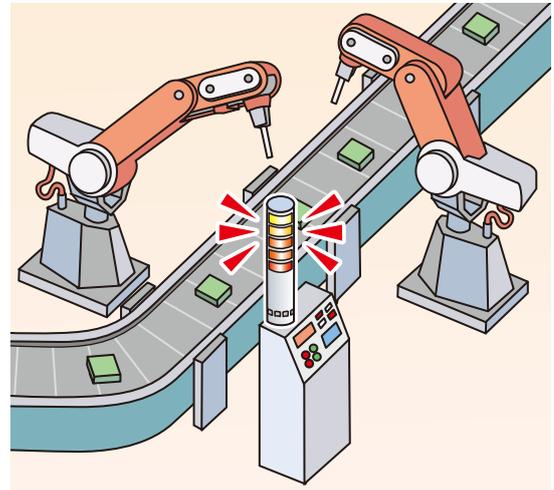
LA6でロボットの状態表示・安全対策の向上を実現

Before



ロボットの動作表示として、信号灯やパイロットランプで、電源ON状態を表示しているのみだった。

After



新型の積層情報表示灯LA6の採用で、全面発光で飛躍的に視認性が向上。

また制御モニターまで近づくことなく、遠隔から装置状態の把握が可能となった!

改善テーマ 『ロボットの動作状態の遠隔監視、安全性の向上』

現状

- 現場の少人化が進み、遠隔から詳細な見える化のニーズや、作業時の安全性向上のニーズが高まる。

ご提案

『新機能搭載!積層情報表示灯「LA6型」を用いた改善提案』

- 豊かな表現力と高い視認性
マルチカラーLEDの採用で、21色の表示が可能。様々な状態表示を多彩な色で表現。【橙色:サーボ電源ON、白色:ティーチング、緑色:自動運転など】全体を同色で発光させることで、視認性を飛躍的に向上。
- カウントアップで異常発生等の経過時間を表示
LA6のタイマー機能を活用し、異常発生から5分毎(任意)にカウントアップ。
→対応の優先度の目安として増援判断にも役立つ。
- カウントダウンで加工完了時間の見える化
→従来は信号灯の緑色で稼働していることしか分らなかった。
完了時間を視認出来、生産効率の向上も図れる。

